

# ほけんだより

令和4年7月29日発行  
くろみこども園  
看護師 田浦 百合子

7月は園内で感染症の発生が相次ぎました。医療機関への受診や家庭保育にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。全国的には新型コロナウイルスの急速な感染拡大が報道され、柏市内の保育・教育施設でも感染報告が多くなっているようです。

個々が必要な感染症対策を心掛けることで、感染症の拡大をどうにか食い止め、元気いっぱい楽しい夏を過ごせると良いな…と願っています。

## 夏を安全に楽しむために… 夏の危険をみつめました

**実際**

「おぼれちゃった…」

**イメージ**

「た.た.す.け.て!!」  
「バ.シャ.バ.シャ!!」

「すぐ隣の部屋だし何かあったら音おこさないと…」

「休む…」

「それ、気付けますか…?」

### 子どもは青争かに溺れます…

### 車落事故は夏に多い

「1~3歳…」

「窓」

「60cm以上上製缶す」

「あひどか! 外本ばい! 石籠ま」

大人も子どもも『5cm』の水で溺れる。

静かに溺れる。『本能的溺水反応』

もしもの時、【反応・呼吸なし】ならば迷わず心肺蘇生法

「水の音を立てる音がなく本気で静か…」

「私刑の足元で二歳児は沈みかけていた」

「すくさま引き揚げ抱きかかえ背中を叩き…」

「…事なきを得たが」

「ろわああん」

「子どもは肝に話した」

Twitter より引用

「やけど注意」

「公園の遊具も要注意!!」

「鉄板でやけどした事例です」

### 子どもの熱中症に注意!!

**I度**

- めまい
- 立ちくらみ
- 頭痛
- 多汗
- 手足のしびれ
- 気分不快

**II度**

II度に加えて

- 吐き気
- 嘔吐
- ぼんやり
- 昏倒

**III度**

救急車を要請! 119番

- 異常な発汗または汗が出なくなる
- 呼びかけへの反応があかしい
- けいれん
- まっすぐ走れない
- 異常な高体温

「あつて水分が取れない様子が見ても改善しない」

「すぐに受診!」

**応急処置**

- 体を冷やす
  - 服をゆるめ、保冷剤や濡れたタオルで首、わきの下、太ももの付け根 などをおおやす。
  - 扇に水をかけたり、濡れたタオルなどで拭き、あおぐ。
- 涼しい場所に移動
  - クーラーが効いた室内などであおむけに寝かせる。

「予防がたいせつ」

子どもは体が小さく、地表に近いなど、体温が上がりやすい特性があります。熱中症は命にかかわる病気です。適切に対処し、重症化を防ぎましょう。

救急車を待つ間も処置を続ける

### 交通事故にも注意

「あつきた夏の思い出がたたくさんできますように!!」

「たう」